



石巻広域クラブ通信

<No.35>

THE Y'S MEN'S CLUB OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY, 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI Center
1-5-11, Tachimachi, Ishinomaki,
986-0824, Japan

〒986-0824 宮城県石巻市立町 1-5-11
YMCA 石巻センター
電話 090-3363-0377(木村)、090-2365-7940 (清水)

2019年8月号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: kochan-send.2@plum.plala.or.jp

== 2019-2020年度 主題 ==

- クラブ会長 石川光晴「みんなの力を一つに、共に前へ」
北東部部長 鈴木伊知郎(宇都宮東)「われら北東部、世界のワイズメンと共に前へ進もう」
東日本区理事 山田敏明(十勝)「勇気ある変革、愛ある行動！」
アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)「Action」「アクション」
国際会長 Jennifer Jones(オーストラリア)「よりよい明日のために今日を築く」

<今月の聖句>

「思い煩いは、何もかも神にお任せしなさい。あなたがたのことを心にかけてくださるからです」
(ペトロの手紙一 5:7)

<月間テーマ>: CS(コミュニティーサービス)

2019年8月例会プログラム

日時 8月22日(木) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

8月例会担当 日野 峻・木村 純

1. 開会点鐘 会長 石川光晴
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト・ビジター紹介 司会
4. 会長あいさつ 石川光晴
5. 聖句朗読・食前感謝 関川祐一郎
6. 食事・懇談
石巻川開き祭り、夏季休暇の思い出、
近況報告など
7. 8月特別プログラム 会長 石川光晴
 - (1) 2018-2019 収支決算承認に関する件
 - (2) 2019-2020 収支予算案に関する件
 - (3) 第28回アジア太平洋地域大会報告(映像紹介)
 - (4) その他
8. 諸報告とスケジュール 担当
9. ハッピーアニバーサリー 会長 石川光晴
17日: 日野由利さん 20日: 石田信正さん
9. ニコニコ 日野会計
10. 閉会点鐘 会長 石川光晴

Welcome to Sendai!

~大会終了のご報告とお礼~



第28回アジア太平洋地域大会

大会実行委員長 山田 敏明

7月19~21日に行われました第28回アジア太平洋地域大会が、大盛況の中、無事終了しましたことを報告させていただきます。729名の国内外の参加者を集め、仙台国際センターを中心に、「Action! 前に進もう」をテーマに、①東日本大震災後の「復興」を確認する②今後の「防災」について学ぶ③ワイズで最も大事な「交流」の3つのキーワードにして、参加者全員で意識が高まった大会になりました。天気も心配されていましたが、冷涼な仙台でしたし、またエクスカッションの2日目は、好天の中、バスプログラムが出来、素晴らしい思い出も出来ました。2年前から立ち上げたHCC(Host Convention Committee)も東西日本区の主要なメンバーが集められ、多少スピードが遅く心配もされましたが、大会開催に上手く乗り、そのチームワーク中で乗り切ることが出来ました。各HCC委員を元より、当日活躍したマーシャルそして登録等のボランティア頂いた参加者の頑張り、後世に伝えられると思います。

<7月のデータ>

【例会出席率】 在籍 19名 メーキャップ 1名 出席率 13/19 68%
7月例会出席者: メン 12名、メネット 1名、コメント 0名、ゲスト 0名
【スマイル】 今月 0円、累計 0円 ビジター 0名
【ファンド】 今月 0円、累計 0円 協力会員 0名
【B F】 今月 0円、累計 0円 計 13名

会長 石川 光晴
副会長 千葉 雅俊・
青木満里恵
書記 清水 弘一
会計 日野 峻
直前会長 木村 純
担当主事 斎藤 勉

第 28 回アジア太平洋地域大会報告

本大会：2019年7月19日（金）～21日（日）（仙台国際センター）

AYC：2019年7月17日（水）～21日（日）
（KIBOTCHA 旧野蒜小学校）

参加者数：811名（公式発表）

クラブ参加者：阿部かよ子、石川、大林、木村孝禪、木村純、斎藤勉、清水、日野、千葉直美、郷内宣子、後藤直美、姉齒一紀、木村純ワイズ友人、多田剛優氏他、くじらのしっぽ有志一同、べてるの風スタッフ一同＜大会登録支援者＞石田信正、平井孝次郎平井順子、桜井美智江

（2）国際議員一行、AYC参加者との交流会

日時 2019年7月18日（木）11時～14時
場所 KIBOTCHA（旧野蒜小学校）

内容 ユースコンボケーション参加者（28名）国際議員（23名）、4クラブ10名、バーベキュー昼食会（クラブからの支援金1万円を贈呈）参加者 日野、大林、清水の3名

（3）被災地支援物産店の出店について

くじらのしっぽ、べてるの風、石川コーヒー、田伝むし、ヤマトミ、書籍販売（千葉直美）

6. 協議事項

（1）8月第一例会の開催について

日時 2019年8月22日（木）18：30～20：30
場所 YMCA石巻センター
議事 ①2018～2019収支決算承認に関する件（監査報告含む）

②2019～2020会長方針と活動計画に関する件

③2019～2020収支予算案に関する件

④第28回アジア太平洋地域大会の報告会（ハイライト映像等）

（2）9月第一例会の開催について

日時 2019年9月26日（木）18：30～20：30
場所 YMCA石巻センター（予定）
議事 ゲストスピーカー／石巻市立湊小学校 校長 坂本忠厚氏

（3）クラブ例会場の移転について

①移転予定 2019年9月末が若干の遅れる見込み
②移転場所 石巻栄光教会事務棟

（4）東京YMCA夏祭り物産品の販売について

（5）2019～2020年度クラブ名簿の配布について

（6）チャリティーラン2019の記念Tシャツ販売とクラブチーム参加について

（7）2019 - 2020年度クラブ会費納入のお願い

（8）その他

①クラブブリテン記事投稿のお願い

② その他

7. 閉会点鐘

石川会長

◆大会1日目 7月19日（金）	
12:00	開場（仙台国際センター 会議棟・大ホール）
12:40	オープニングミュージック
13:00	開会式 開会宣言・点鐘 聖書朗読・祈祷、ワイズソング 歓迎挨拶、祝辞
13:50	国際会長就任式 —休憩—
14:40	一般公開講演会「復興と防災の未来」 【第一部】 村井嘉浩氏（宮城県知事）基調講演 「東日本大震災からの復興と防災への取り組み」 —休憩—
15:50	【第二部】 国崎信江氏（危機管理教育研究所代表） 「あなたと子どもを災害から守る方法」 —休憩—
17:50	ワイズ・YMCA アワー 「東日本大震災復興 ワイズと共に」 村井伸夫（仙台YMCA総主事） 光永尚生（日本YMCA同盟主事） —休憩—
18:30	IPAP ナイト 開場（仙台国際センター 展示棟）
19:00	開演 さとう宗幸 ミニコンサート
19:30	歓迎挨拶、食前感謝、乾杯 仙台すずめ踊り 東日本区ワイズメネットの皆さんによる踊り 閉会の祈り、連絡事項
21:30	閉会



◆大会2日目 7月20日(土)	
7:50	国際センター集合
8:30	エクスカーション出発 ①海岸線コース（仙台市内～荒浜～岩沼～関上） ②津波の現実と復興を知るコース（南三陸～大川小学校～石巻） ③震災に耐えた松島を巡るコース（東松島～語り部クルーズ～松島） ④福島を知るコース（福島第一原発 20km 圏内）
16:30 ～17:00	仙台国際センターにバス帰着 —休憩—
18:30	AP ナイト 開場（仙台国際センター 展示棟 ）
18:45	“Let’s play together!”
19:00	歓迎挨拶、祝辞、食前感謝 乾杯
19:30	ユースによるパフォーマンス
19:45	アジア太平洋文化ナイト （7区によるパフォーマンス） 閉会の祈り、連絡事項
21:00	閉会

◆大会3日目 7月21日(日)	
8:00	開場（仙台国際センター 会議棟・大ホール ）
8:30	日曜礼拝 
9:10	IBC 締結式
9:30	各種報告 国際協会報告 アジア太平洋地域報告 アジア太平洋地域ユースコンペケーション報告
10:20	第29回アジア太平洋地域大会 PR 第74回国際大会プロモーション
10:35	挨拶 クロージングセレモニー エンディング・大会ハイライト映像 蜚の光斉唱
11:00	閉会



石田 信 正

標題についての執筆を清水さんから依頼されましたが、実は私、新田次郎が大好きで、彼の作品は殆ど読んでおります。そのようなことで、評論家でもない一読者の私でさえも、表記について書き始めると、とても与えられた紙面には収め切れません。ということで、新田次郎一族についての、ほんの入り口部分とアラスカ物語と私との係の部分に触れ、お茶を濁すことにしました。

新田次郎、本名藤原寛人は伯父に気象学者藤原咲平（元東大教授・元中央気象台台長）を持ち、本人も「無線ロボット雨量計」の発明で運輸大臣賞を受賞したり、富士山頂のパラソナアンテナ建設時の担当課長であったり、という優秀な気象技術者でもありました。

一方、作家としてのデビューは昭和26年？の「強力伝」で、その後も気象庁勤務と並行して精力的に執筆をこなし、山岳小説・科学小説等で多くの名作を残しました。53歳での退職後は海外にも取材し、遺作（未完）は昭和55年の「孤愁～サウダーデ」（日本に帰化したポルトガル人の郷愁の念を題材）です。

また新田次郎の妻藤原ていは、昭和24年？のベストセラー「流れる星は生きている」（太平洋戦争の末期、新田次郎は妻・子供3人とともに、満州国新京；現在の中国長春の気象庁に勤務しており、敗戦後に次郎はソ連軍に抑留され、妻子4人での引き揚げとなった。この過酷な一年半に及ぶ中国からの脱出の記録）の著者です。

さらに次郎の次男藤原正彦は、コロラド大学・ケンブリッジ大学・お茶の水女子大学出教鞭を執った数学者である一方、「国家の品格」「古風堂々数学者」等々を著し、次郎の遺作「孤愁～サウダーデ」の未完部分を補完したエッセイストでもあります。

さて「アラスカ物語」ですが、いまさら申し上げるまでもなく、主人公は石巻市湊出身のフランク安田です。[新田次郎には、もう一つ当地東和町鱒淵出身の及川甚三郎（貧困にあえぐ村民を密航船を仕立て、カナダ・バンクーバーに移住させ、鮭を捕り筋子を日本に輸出）をモデルとした「密航船氷安丸」がある]。アラスカのモーゼといわれた彼の終焉の地は、アラスカの大川ユーコン川の上流、北極圏に位置するビーバー村です。

私は東日本大震災の二・三年前？、アラスカにオーロラを観に出かけた際、ビーバー村を訪れ、妻ネビロ安田と並んで眠る、彼の墓標に参拝してまいりました。

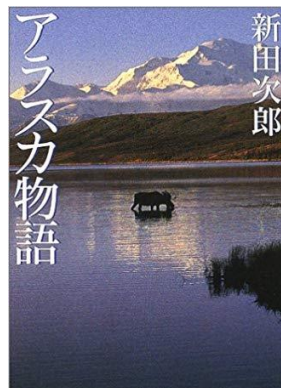
そう、墓参といえば、平成12年にスイスアルプスを旅した際には、名峰ユングフラウの山麓クライネシャイデックで、当地を愛した新田次郎の墓碑（分骨されている）にも参拝しております。期せずして小説の作者新田次郎とモデルのフランク安田、両者の墓参を為しえた、多分数少ない日本人の一人なのだなあ～～、と感慨に浸っております。



←フランク安田没後 50 周年メモリアルホトラッチ事業記念碑、湊小学校グラウンドに設置されている。→湊小学校のすぐ近くに安田家の菩提寺「多福院」がある。



↑スイスアルプスを訪問した石田監事（左）



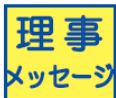
↑山麓クライネシャイデックの新田次郎の墓碑



東日本区理事通信第2号抜粋

<2019年8月1日発行>

□ ホップ、ステップ、ジャンプ !!



東日本区理事 山田 敏明 (十勝)

7月19～21日に行われました第28回アジア太平洋地域大会が、大盛況の中、無事終了しましたことを報告させていただきます。

参加者は別記(4ページ)のとおりですが、仙台国際センターを中心に、「Action! 前に進もう」をテーマに、①東日本大震災後の「復興」を確認する ②今後の「防災」について学ぶ ③ワイズで最も大事な「交流」をする、の3つのキーワードにして、参加者全員で意識が高まった大会になりました。

天気も心配されていましたが、冷涼な仙台でしたし、またエクスカッションの二日目は、好天の中、バスプログラムが出来、素晴らしい思い出も出来ました。

2年前立ち上げたHCC(Host Convention Comittee)も東西日本区の主要なメンバーが集められ、多少スピードが遅く心配もされましたが、大会開催に上手く乗り、そのチームワーク中で乗り切ることが出来ました。

各HCC委員をもとより、当日活躍したマーシャルとして登録等のボランティア頂いた参加者の頑張りは、後世に伝えられると思います。特に、仙台YMCAの献身的な働きを頂き、大会運営の核となって頂いたことに感謝申し上げます。

たくさんの参加者の皆様に、杜の都仙台にお集まりいただき、大変ありがとうございました。たくさんの献金を頂きましたこともうれしい限りです。また、事情があって参加されなかった方にも、精神的なお支えを頂きましたことを感謝申し上げます。そして、この大会は、貴重な財源であるJEFの基金を使わせていただきました。

HCC実行委員長として、皆様に感謝申し上げると共に、今後この経験を活かして、日本のワイズダム運動が活性化されます様期待します。今後は、東日本区理事としての役目に専念できます。

本当にありがとうございました。

<HP→<http://ys-east.jimdo.com/rd-report/>>

2019年8月26日(月)となります。どうぞご協力のほどよろしくお願いたします。

価格:1,000円(税込)*100~160 1,500円(税込)

寸法:*S~XL

カラー:ブラックとブルーの2種類となります。

(2) 2019年度共済会主催イベント

標記プログラムを9月8日(日)にお楽しみ会&親睦会を行います。今年度最初のプログラムとなります。

みなさまのご参加お待ちしております。

ちなみに3部構成となります。

1次会:親子で楽しもう(14:00~16:00) 選択式(運動遊びとゲーム大会&ボーリング)

2次会:親睦会(17:00~19:00)

3次会:カラオケ大会(19:30~22:30)

こちらに関しても齋藤の方で取りまとめます。

申込み締め切りは2019年8月27日(火)



ごあいさつ

担当主事 齋藤 勉

みなさま、2019年度7月より石巻広域Y'sの担当を務めさせていただくことになりました、齋藤勉と申します。現在54歳、世界遺産にも登録された秋田県白神山地区で有名な藤里町の生まれです。高校までは秋田で過ごし、大学から宮城県に移り住み現在に致します。

仙台YMCAでは、主に水泳を中心に行いながら、月一で野外活動も行っております。前任の黒田さんと一緒に活動を進めています。小学1年生から中学生まで約50名程の子どもたちと野外料理や登山等様々なプログラムを行っております。

最近ほとんど動かなくなりましたが、スポーツも大好きで、小学生~中学生までは野球を中心に駅伝やバスケット、クロスカントリースキーをしていました。高校・大学とクロスカントリースキーを本格的に行い、冬場は毎年のように山籠もりをしていました。

ということで、不慣れな私でみなさまにご迷惑をお掛けするとは思いますが、どうぞよろしくお願いたします。



仙台YMCAニュース

担当主事 齋藤 勉

(1) 第25回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン2019記念Tシャツ販売

標記の件、昨年度に引き続き、YMCA ロゴの入ったTシャツを作成し販売いたします。石巻Y'sに関しては、齋藤の方で取りまとめて注文いたします。申込締め切りは

石巻広域ワイズメンズクラブ

—9月第一例会のご案内—

日時 2019年9月26日(木) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

プログラム: ゲストスピーカー

石巻市立湊小学校校長 坂本忠厚氏